

一般社団法人 大学女性協会  
2019 年度国内奨学生募集要項

I 応募資格

- 一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。
- 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。
- 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。

- \*備考
- ・経済的理由は、一切問わない。
  - ・1大学から各部門1名ずつ応募することができる。
  - ・過去に当協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない。
  - ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること。
  - ・在籍年数に休学期間は含まない。
  - ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること。
  - ・秋入学の学生に限り応募年の10月末日時点で上記資格をみたしていること。

II 支給額および募集人数

- |         |           |                  |
|---------|-----------|------------------|
| 一般奨学生   | 大学院生 20万円 | 6名               |
| 社会福祉奨学生 | 学部生 10万円  |                  |
|         | 大学院生 20万円 | 学部生、大学院生合わせて3名以内 |
| 安井医学奨学生 | 大学院生 30万円 | 1名               |

- \*備考
- ・応募状況により奨学生人数を変更することがある。
  - ・奨学金は1回限りである。

III 提出書類（下記(1), (2), (3), (4), (6)はホームページからダウンロードして使用のこと。6月中旬掲載）

- (1) 履歴書・自己紹介書（写真貼付）
- (2) 一般社団法人大学女性協会国内奨学生推薦書
  - ・記入者は在籍する大学の学長・学部長・学科長・指導教員のいずれかであること。
  - ・学長氏名・印又は奨学金担当者職名・氏名・印が必要。
- (3) 研究・勉学の内容について
  - ・大学院生は様式A
  - ・学部生は様式B
- (4) 研究業績リストおよび社会的活動
  - ・大学院生のみ
- (5) 学業成績証明書
  - ・在籍する（直近に在籍した）大学院（学部生は大学）のもの。
- (6) 身体障害状況報告書と身体障害者手帳の写し
  - ・社会福祉奨学生のみ

IV 応募方法および締切り

- 応募者は、応募書類を在籍大学へ提出する。  
大学は一括して2019年8月31日（土）（必着）までに、支部が設置されている都道府県の大学は当該支部に、支部が設置されていない県の大学は本協会本部に、応募書類を提出すること。

V 結果通知

- 選考結果は、本人・大学学長・推薦支部長に2019年11月末日までに通知する。

VI その他の留意事項

- (1) 一般奨学金、社会福祉奨学金、安井医学奨学金を授与された者は2021年3月31日までに本協会会長宛に[研究成果報告書]を提出すること。提出のない場合は奨学金の返還を求めることがある。
- (2) 国内奨学金贈呈式は2020年1月に東京において開催の予定。（詳細は後日通知する）
- (3) 不明の点は当協会又は当該支部に照会のこと。

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____											
	学籍番号						性別	男・女		現住所	〒 _____ 市 ( ) _____		
	フリガナ												
	氏 名						家族住所	〒 _____ 市 ( ) _____					
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年 齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額				
		父				年		万円	万円				
		母					年		万円	万円			
		父または母 死亡・離別の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( )											
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 ( 年 月 ) 理由 ( )											
別 居 者 に 関 し て の 印	就 学 者	続柄	氏 名	年 齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額				
		本人			筑波大学	国 立	—	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅 外	万円				
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無										
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 ( ) 氏名 ( ) 手帳番号 ( )									
	その他												
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 ( 千円 )				認 定						
	アルバイト		月額 ( 千円 ) 内容 ( )				総収入金額 ① 万円						
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )				必要経費 ② 万円						
		申請中	月額 ( 千円 ) 団体名 ( )				特別控除額 ③ 万円						
	その他の収入		月額 ( 千円 ) 内容 ( )				総所得金額 ④=①-②-③ 万円						
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人			
		大学 (院)	A	—	B	C	—			⑤ 万円			
	修得単位数または科目数						家計充足率 ⑥=④÷⑤×100						

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。